

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月30日

上場会社名 尾家産業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 7481 URL <http://www.oie.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾家 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 田仲 勇一郎

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 06-6375-0151

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	30,995	△3.7	273	△18.6	303	△30.3	131	△42.6
21年3月期第2四半期	32,199	—	336	—	435	—	228	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	14.18	—
21年3月期第2四半期	24.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	23,518	10,224	43.5	1,105.16
21年3月期	22,943	10,136	44.2	1,095.57

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,224百万円 21年3月期 10,136百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
22年3月期	—	9.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,500	5.0	650	△19.4	700	△9.8	330	△18.1	35.67

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,255,000株	21年3月期	9,255,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,342株	21年3月期	3,135株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	9,251,760株	21年3月期第2四半期	9,252,280株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記、業績予想につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の我が国経済は、2008年秋以降の世界経済同時不況の影響による企業業績等の低迷により大変厳しい経済環境が続いております。

当事業活動の中心であります外食産業界におきましても、依然として雇用不安、可処分所得の減少による消費マインドの冷え込みに加え、低価格化、内食化が一層進むという厳しい状況で推移しております。

5月の新型インフルエンザの流行は学級等の閉鎖、修学旅行の延期、消費者の外出機会の減少、イベントの中止等多大な影響を業界に及ぼしました。一方、週末やお盆の時期の高速料金引下げは、サービスエリア、観光地、テーマパーク等の一部の業種、地域は恩恵を受けましたが、外食業界全体としての貢献度は低調に推移しました。

このような経営環境の下、当社は「いい会社を作ろう」をスローガンに、今期の基本方針として「社員の幸福」「安心・安全の確立」「方針の徹底」を掲げ全社を挙げて取り組んでおります。

また、全社運動として環境・食育に取り組み、従前の「マイ箸運動」に加え「もったい運動」(もっと食品・モノを大切に)を展開し、商品サンプルの有効活用や廃棄物の削減に取り組んでいます。

自社ブランド商品政策としましては、当期中には新規に12品を開発し、5品をリニューアルし販売いたしました。

地域密着型営業活動の一環として「秋・冬提案会—テーマは団欒応援—」を、この8月から9月にかけて、全国14会場で開催し、メニュー提案「ふれあい鍋」、ヘルシーXプロジェクト「味噌を使ったヘルシーメニュー」を推進し、これら食品メーカー各社の秋の新製品を業界一早くお客様に紹介いたしました。会場数、来場者数も新記録となり、お得意先より高い評価を頂き、メニュー導入を全社一丸となって推進しております。

営業拠点政策としましては、名古屋支店を10月に新設移転するべく準備を進めております。また、11月には摂津市内に大阪支店と北大阪営業所を統合し、大阪支店と新たな物流拠点としての大阪北部センターも同所に新設すべく準備を進めております。

当第2四半期末現在、全国47事業所、サンプラザ3店合計50ヶ所体制となっております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高309億95百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益2億73百万円(前年同期比18.6%減)、経常利益3億3百万円(前年同期比30.3%減)、四半期純利益1億31百万円(前年同期比42.6%減)と減収減益となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は235億18百万円となり、前事業年度末と比較して5億74百万円増加いたしました。

主な要因は、現金および預金が3億41百万円減少したこと、売掛金及び受取手形が3億41百万円減少したこと、建設仮勘定が8億77百万円増加したこと及び投資有価証券が1億6百万円増加したことによります。

負債は、132億94百万円となり、前事業年度末と比較して4億86百万円増加いたしました。

主な要因は、買掛金及び支払手形が2億91百万円増加したこと及びリース債務が1億28百万円増加したことによります。

純資産は、102億24百万円となり、前事業年度末と比較して88百万円増加いたしました。

主な要因は、繰越利益剰余金が47百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が40百万円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金および現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末より13億41百万円減少して、38億46百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動による資金収支は、8億96百万円の収入となりました。

これは、税引前四半期純利益が2億77百万円と売上債権の減少が3億41百万円、仕入債務の増加が2億91百万円であったことが主たる要因であります。前年同期と比べ、収入が3億38百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動による資金収支は、21億18百万円の支出となりました。

これは、定期預金の預入による支出が10億円と有形固定資産の取得による支出が8億80百万円であったことが主たる要因であります。前年同期と比べ、支出が22億97百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動による資金収支は、1億19百万円の支出となりました。

これは、配当金の支払が83百万円とリース債務の返済による支出が36百万円であったことが主たる要因であります。前年同期と比べ、支出が36百万円増加しております。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年4月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,846,338	5,187,357
受取手形及び売掛金	6,475,149	6,816,764
有価証券	102,000	—
商品及び製品	1,834,279	1,638,157
繰延税金資産	142,187	162,497
未収入金	317,110	463,233
その他	72,327	62,195
貸倒引当金	△18,827	△19,814
流動資産合計	13,770,565	14,310,392
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,780,478	1,780,478
減価償却累計額	△761,121	△734,458
建物(純額)	1,019,356	1,046,019
建物附属設備	2,084,445	2,068,080
減価償却累計額	△1,466,992	△1,413,828
建物附属設備(純額)	617,452	654,251
構築物	127,824	126,864
減価償却累計額	△95,553	△92,949
構築物(純額)	32,271	33,915
機械及び装置	163,303	163,303
減価償却累計額	△122,765	△117,661
機械及び装置(純額)	40,537	45,641
車両運搬具	158,568	92,875
減価償却累計額	△29,327	△16,119
車両運搬具(純額)	129,241	76,755
工具、器具及び備品	550,740	465,604
減価償却累計額	△321,122	△290,982
工具、器具及び備品(純額)	229,618	174,622
土地	3,303,805	3,303,805
建設仮勘定	1,222,698	345,129
有形固定資産合計	6,594,981	5,680,141
無形固定資産		
商標権	—	19
ソフトウェア	99,239	94,182
電話加入権	26,614	26,614
施設利用権	805	855
無形固定資産合計	126,658	121,671

尾家産業株式会社(7481) 平成22年3月期第2四半期決算短信(非連結)

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	688,331	581,788
差入保証金	1,297,534	1,228,908
会員権	61,240	61,240
保険積立金	111,702	107,833
長期預金	500,000	500,000
破産更生債権等	30,703	26,780
繰延税金資産	383,282	382,383
その他	26,138	12,787
貸倒引当金	△72,405	△69,946
投資その他の資産合計	3,026,528	2,831,775
固定資産合計	9,748,168	8,633,588
資産合計	23,518,733	22,943,980
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,521,965	8,230,746
リース債務	79,085	46,974
未払金	114,466	131,461
未払費用	784,308	743,650
未払法人税等	162,265	208,296
賞与引当金	247,000	267,439
役員賞与引当金	—	6,200
収用関係仮受金	1,777,283	1,777,283
その他	50,677	16,394
流動負債合計	11,737,052	11,428,445
固定負債		
リース債務	279,986	183,577
退職給付引当金	881,967	835,532
役員退職慰労引当金	205,397	197,781
その他	189,745	162,533
固定負債合計	1,557,095	1,379,424
負債合計	13,294,147	12,807,869

尾家産業株式会社(7481) 平成22年3月期第2四半期決算短信(非連結)

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,305,700	1,305,700
資本剰余金	1,233,690	1,233,690
資本準備金	1,233,690	1,233,690
利益剰余金	7,578,731	7,530,792
利益準備金	154,131	154,131
その他利益剰余金	7,424,600	7,376,661
別途積立金	4,600,000	4,600,000
繰越利益剰余金	2,824,600	2,776,661
自己株式	△2,635	△2,468
株主資本合計	10,115,486	10,067,714
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109,098	68,396
評価・換算差額等合計	109,098	68,396
純資産合計	10,224,585	10,136,111
負債純資産合計	23,518,733	22,943,980

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	32,199,095	30,995,752
売上原価	26,948,171	25,831,496
商品期首たな卸高	1,721,597	1,638,157
当期商品仕入高	26,933,068	26,027,618
商品期末たな卸高	1,706,493	1,834,279
売上総利益	5,250,923	5,164,255
販売費及び一般管理費	4,914,525	4,890,497
営業利益	336,397	273,758
営業外収益		
受取利息	9,398	8,198
有価証券利息	910	672
受取配当金	5,075	5,665
複合金融商品評価益	56,897	—
受取賃貸料	16,567	17,122
雑収入	11,379	8,939
営業外収益合計	100,227	40,598
営業外費用		
支払利息	—	4,396
複合金融商品評価損	—	5,968
雑損失	1,058	247
営業外費用合計	1,058	10,612
経常利益	435,566	303,744
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,208
貸倒引当金戻入額	24,175	4,564
特別利益合計	24,175	7,772
特別損失		
固定資産除却損	2,261	185
投資有価証券評価損	6,373	10,703
店舗閉鎖損失	—	22,996
その他	30,521	5
特別損失合計	39,156	33,890
税引前四半期純利益	420,585	277,627
法人税、住民税及び事業税	203,547	150,138
法人税等調整額	△11,698	△3,716
法人税等合計	191,848	146,421
四半期純利益	228,736	131,205

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	420,585	277,627
減価償却費	106,165	146,496
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△49,501	1,471
賞与引当金の増減額(△は減少)	57,561	△20,439
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,944	46,434
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,657	7,616
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,200	△6,200
受取利息及び受取配当金	△15,383	△14,537
支払利息	—	4,396
複合金融商品評価損益(△は益)	△56,897	5,968
有形固定資産除却損	2,261	185
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,208
投資有価証券評価損益(△は益)	6,373	10,703
売上債権の増減額(△は増加)	85,527	341,615
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,103	△196,121
その他の流動資産の増減額(△は増加)	121,522	137,561
差入保証金の増減額(△は増加)	△6,656	△6,902
破産更生債権等の増減額(△は増加)	36,022	△3,923
仕入債務の増減額(△は減少)	536,027	291,218
未払金の増減額(△は減少)	41,148	14,782
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,167	△29,486
未払費用の増減額(△は減少)	48,822	40,657
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△12,750	2,422
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△12,121	27,211
その他	—	7,847
小計	1,361,064	1,083,398
利息及び配当金の受取額	15,818	13,327
利息の支払額	—	△4,396
法人税等の支払額	△141,865	△195,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235,017	896,885

尾家産業株式会社(7481) 平成22年3月期第2四半期決算短信(非連結)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,000,000
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△64,839	△880,632
有価証券の償還による収入	300,000	—
無形固定資産の取得による支出	△4,719	—
投資有価証券の取得による支出	△1,202	△90,699
投資有価証券の売却による収入	—	32,500
敷金及び保証金の差入による支出	△86,811	△100,685
敷金及び保証金の回収による収入	21,943	38,601
会員権の売却による収入	20,500	—
保険積立金の積立による支出	△4,129	△3,869
その他	△1,376	△13,553
投資活動によるキャッシュ・フロー	179,364	△2,118,338
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△129	△166
リース債務の返済による支出	—	△36,206
配当金の支払額	△83,372	△83,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,501	△119,565
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,330,880	△1,341,018
現金及び現金同等物の期首残高	5,775,080	5,187,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,105,961	3,846,338

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。